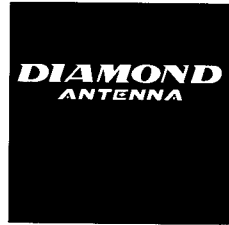


スイッチングモード 直流安定化電源 40Aタイプ

GZV4000 (DC5V~15V可変)



取扱説明書

このたびは、スイッチングモード直流安定化電源をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に、この「取扱説明書」と「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また必要なときに読めるよう大切に保管してください。

●用途

この製品は、DC5~15Vを使用するアマチュア無線用機器を家庭用AC100Vで使う場合に必要な電源装置です。

●設置上の注意

1. 落雷、漏電時の保安対策のため必ず背面にあるアース端子に、アース線を接続してください。
2. 直射日光、湿気、ほこりの多い場所は避けてください。
3. 水平な場所に設置してください。メーターの示す値が変わる恐れがあります。

●取扱上の注意

1. バッテリー充電、ランプ、モーターなどの電源として使用すると、起動時に定格の数倍の電流が流れ故障の原因となります。
2. 本機は連続40A、最大断続43A(定格参照)です。
3. 定格外のヒューズを使わないでください。定格以上の電流が流れた場合、無線機および本機が破損します。
4. この電源を用途以外で使用された場合に発生した故障、事故は一切の責任を負いかねます。

●注意表示

電源本体の裏面の
注意表示です。



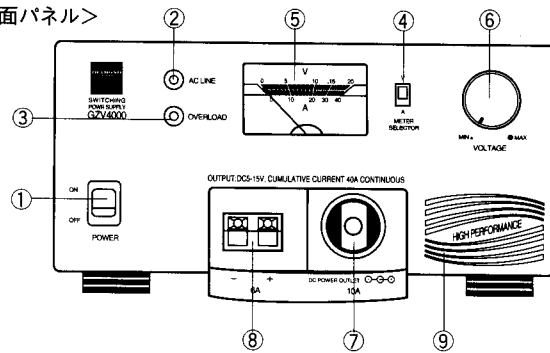
●接続方法

1. 必ず本機の電源スイッチをOFFにしてから差し込みプラグを家庭用AC100Vコンセントに差し込んでください。
2. 本機の電源スイッチをONにして接続する無線機の規格にあうようにVOLTAGE CONTROLLERのつまみを回し、(V)メーターの電圧を合わせます。
3. 接続する無線機のスイッチがOFFになっていることを確認します。無線機からの電源コードを本機の出力端子にしっかりと固定します。十と十、一と一をよく確認して正しく接続してください。また、他の無線機や機器を同時に接続する場合には、それぞれの電源コードを本機の出力端子にしっかりと固定してください。
4. 本機に内蔵のスピーカーをご使用になる場合には無線機の音声出力を本機背面にあるPHONE JACKに接続してください。
5. 無線機の電源スイッチをONにします。
(注)電源を切る場合は、無線機の電源スイッチをOFFしてから本機の電源スイッチをOFFにします。
6. シガープラグ型アダプターをお使いになる場合はケースがーになるように設計されていますので極性には十分注意してください。

●各部の名称とはたらき

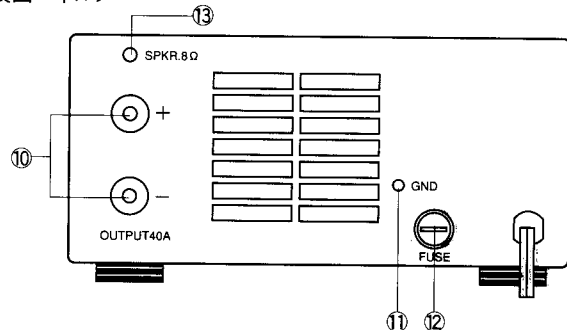
- ①POWER:ONで電源が入り、OFFで電源が切れます。
- ②AC LINE:POWER ONで点灯し、OFFで徐々に消えます。
- ③OVERLOAD:保護回路が働くと点灯します。
- ④METER SELECTOR:出力電圧、出力電流の表示切替スイッチです。
- ⑤メーター:V、各出力端子の電圧を示します。
A、各出力端子の合計電流を示します。
- ⑥VOLTAGE CONTROLLER:出力電圧をDC5V~15Vまで変えることができます。クリックの位置で13.8Vとなります。
- ⑦DC POWER OUTLET:シガープラグ型アダプターを使う場合のソケットで最大10Aまでです。(車で使っているシガーライターは使用できません)
- ⑧出力端子:6Aまでが使用できる小電流のスナップ端子です。赤が+(プラス)黒が-(マイナス)です。
- ⑨内蔵スピーカー:無線機のスピーカー端子と接続することにより、電源に内蔵されたスピーカーから音声を聞くことができます。

<前面パネル>



- ⑩出力端子:40A連続が得られる出力端子です。赤が+(プラス)黒が-(マイナス)です。
- ⑪アース端子:太い線を使い地中との間に保安用アースを必ず取ってください。ガス、水道管は危険ですので絶対に接続しないでください。
- ⑫ヒューズ:交換の時は必ず定格(12A)をご使用ください。
- ⑬PHONE JACK:内蔵スピーカー接続用ジャックです。無線機の音声出力を添付のプラグを利用して接続できます。インピーダンスを確認のうえ、ご使用ください。

<裏面パネル>



●特 徴

1. 過電流保護回路を内蔵

定格以上の電流になると自動的に保護回路がはたらき出力電流、

☆症状 電源スイッチを入れたが電流計が動かない

- ・無線機器等は接続されていますか?
- ・無線機器等の電源スイッチは入っていますか?

電流計が動かないのは、電圧が低く無線機器等を外してしばらく時間そのままの状態に放置すると加熱して回路の破損や火傷の恐れがあります。

2. 高周波の回り込みに強い
高周波の回り込み等の影響を極力抑えた設計となっています。
3. 車載用無線機も家庭で使用できます
DC POWER OUTLET付きなので車載用無線機器等も容易に接続できます。
4. 広範囲な出力電圧が設定可能
VOLTAGE CONTROLLERによりDC5V～15Vまでの範囲で電圧を設定できます。

☆症状 電源スイッチを切ってもしばらくパイロットランプが消えない

異常ではありません。内部に充電された電気が放電されるまで点灯しています。

■お買いあげいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されていますが、万一運搬中の事故などによる破損がありましたら、取扱店にお申し付けください。

■この製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

●定 格

- 入力電圧: AC100V±5%(50/60Hz)
- 出力電圧: DC5V～15V可変(不均衡出力)
- 出力電圧変動: 2%以下(定格時)
- 出力電流: 連続40A、8時間
- 効 率: 約80%
- 過電流保護回路: 43.5±0.5Aで動作
- リップル電圧: 5mV以下(定格時)RMS
- ヒューズ: 12A、ガラス管
- 放熱方式: 強制空冷ファン
- 重 量: 3.5kg
- 寸 法: 210(W)×110(H)×300(D)mm(突起物を除く)

1998年8月初版発行
1998第 - 電波工業株式会社

●故障かな?と思ったら

☆症状 なにも接続しないのに電源スイッチを入れておくだけで温まる

故障ではありません。本機が動作するのに必要な最低電流が流れるので多少温まります。手で触れられないほど熱くなったときは異常です。直ちに差し込みプラグを抜き、販売店へお持ちください。

☆症状 動作中に本体が熱くなる

- ・故障ではありません。消費電流に応じ発熱量も多くなります。
- ・本体に空いている通気穴をふさがないようにしてください。

☆症状 電源スイッチを入れたらOVERLOADのランプが一瞬点灯する

- ・これは異常ではありません。
- ・点灯し続ける場合は、無線機器等の接続コードを外して再度ご確認ください。無線機器等の消費電流が本機の定格を超えていると思われるので、無線機器等の定格を確認してください。

☆症状 無線機を送信状態にすると出力電圧が下がる

- ・出力電圧がわずかに下がり、待ち受け状態にすると出力電圧が戻る場合……故障ではありません。
- ・出力電圧が極端に下がり、OVERLOADが点灯する場合……無線機の消費電流が本機の定格を超えていると思われるので無線機の定格を確認してください。